

◆◇◆ 家庭を『学び』の環境に ◆◇◆

子どもたちが活躍する社会の近未来においては、グローバル化の進展や絶え間ない技術革新、少子高齢化の加速化など、社会情勢が大きく変わっていくことが予想され、「2011年に小学校に入学した子どもたちの65%は、大学卒業後に今は存在していない職業に就く」という状況になるとアメリカの研究者が予測しています。

こうした中、一人一人の子どもたちが、生涯にわたって能動的に学び続けることにより、時代に即した様々な力を獲得するとともに、直面する課題に対して、解決に向けて、他者と協働しながら果敢に挑戦し、新しい価値を創造することで、より豊かな未来を切り開いていくことが求められています。

家庭学習の定着は、子どもの主体性や自律性を伸ばし、目標を持って人生を豊かに生きる力、どのような社会になろうとも、その中で生き抜いていく力となっていくと考えます。今こそ、学校と家庭とが協力し合って、子どもたちの学び力を大きく育てましょう。

津市では、子どもたちが、自ら進んで学ぶ習慣等を身に付けるため、学校と家庭が連携して取り組むための「家庭学習の手引き」等を、それぞれの小中学校から各ご家庭に配付いたします。子どもたちの家庭学習の習慣化及びより一層の充実に向けて、ご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。



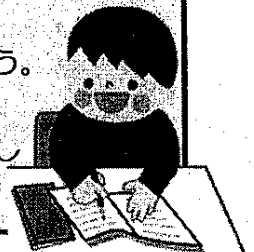
家庭学習の習慣をつけましょう！

「掃除に気乗りはしなくても、ひとたび掃除を始めると、だんだんと集中してきて、気づけば部屋全体がピカピカになっている」といった例にあるように、勉強もとりあえず始めてみるのが大切です。そうすると、やる気スイッチが入って、どんどん集中してできるようになります。

いったん始めたら1時間ぐらいいはあっという間に過ぎていきます。それを習慣化していきましょう。

●家庭学習の習慣づくり（例）

- 1 まずは、基本的な生活習慣を見直しましょう！
- 2 毎日、同じ時刻、同じ場所、同じ分量の家庭学習を行いましょう！
※ まず、宿題、次に復習と予習、毎日必ずやる学習を決めましょう。
- 3 勉強に集中できる環境をつくりましょう！
※ 勉強に不要なものは片づけ、整理された環境をつくりましょう。
- 4 テレビや音楽を消して集中できる環境をつくりましょう！
※ 15分程度の短時間でもOK！集中できる時間帯をみつけましょう。



〈津市教育委員会作成〉